

五和地域まちづくり計画 重要な方策の展開【実施計画】

重要な方策	実施方針	平成27年度			平成28年度		
		計画内容	支出額	実績	計画内容	予算額	計画
<b>【産業経済】 活力と豊かさのあるまちづくり</b> 豊かな資源の活用と地域の活性化のため、各地区の資源を活かした特産品開発事業(商品開発、情報発信等)を推進します							
①御領(御領石)	地域資源である御領石の魅力再認識し、情報発信を行うとともに商品開発につなげる。	①御領石彫刻教室の実施	振興会 予算	(地蔵彫刻教室) 第7回・8回と2講座を開催し、新規受講者10名を含め30名の受講者があった。 (くまもん彫刻教室) 8月に小学生と中学生11名が参加し、3日間かけてくまモンの彫刻に取り組んだ。	①御領石彫刻教室の実施	振興会 予算	
②鬼池(びわ)	"鬼池天神びわ"としてのブランド化を目指し、新品種の育成及び販路確保への人的支援を継続して実施する。	ブランド化に向けた事業の推進(人的支援)	振興会 予算	熊本市内での展示即売会の実施。ホームページへの広告の掲載。新品種の苗木の補植の実施。種・葉等の加工品の検討を行った。	ブランド化に向けた事業の推進(人的支援)	振興会 予算	
③二江(魚介類)	二江産魚介類のブランド力強化に向けて、漁業者や特産品開発グループに対する人的支援を行う。	①ブランド化に向けた事業の推進(人的支援)	振興会 予算	イベント参加者へ二江産養殖アワビの炭火焼き提供や、ゴールデンウィーク期間中に二江はやさき市を開催したものの、ブランド力強化につながるような成果は得られなかった。	①ブランド化に向けた事業の推進(人的支援)	振興会 予算	
④手野(芹生柿)	芹生柿のブランド力強化に向けて、実施主体となる手野風蔵、柿の会に対する人的支援を継続して実施する。	①ブランド化に向けた事業の推進(人的支援)	振興会 予算	芹生柿の栽培・管理に必要な肥料や薬剤等を支給するなど支援を行ったが、天候不良により干し柿としての販売量は少なかった。	①ブランド化に向けた事業の推進(人的支援)	振興会 予算	
⑤城河原(いくり)	いくり(五久里)商品の情報発信及び新たな商品開発に向けた人的支援を継続して実施する。	いくり関連事業への人的支援	振興会 予算	いくりのリキュール(五久里)、ジャム等の情報発信を行い、販路開拓を支援した。また、いくり園の整備(50本を新植)を支援した。	いくり関連事業への人的支援	振興会 予算	
⑥全体(オリーブ) 【まち協】	産業政策課が実施するオリーブ関連事業への人的支援	①オリーブ関連事業への人的支援	0	オリーブ関連事業への協力体制強化に向けて、担当者レベルでの協議を行ったが、具体的な支援策としては未決定	①オリーブ関連事業への人的支援	0	オリーブ関連事業への協力体制強化に向けて、主管果である市産業政策課と協議をしながら進める。
農水産物や加工品の販路拡大のため、各種イベントでの販売、PRやふるさと便事業を行います。また、イルカセンター(仮称)建設に向け、その利活用の調査、研究を行います。							
①各地区の物産品の連携による販売、PR 【まち協】	ふるさと応援寄附金の寄附者等をはじめ、五和地域に関心のある人たちにパンフレット等を活用したPRを行う。				①ふるさと応援寄附金商品カタログ製作	250	カタログ製作:1,000部 ①募集要項検討・募集 ②デザイン検討・発注 ③カタログ印刷 ④納品
②ユメール、鬼池港、鬼の城、イルカセンターなどの物産コーナーでの販売、PR 【まち協】	鬼池港、鬼の城公園などのランドマークにおいて物産展等のイベントを開催することで、五和産品の販売促進につなげる	①鬼の城公園まつり物産コーナーへの支援 ②鬼池港における物産展の開催検討、実行組織の育成	50	①鬼の城公園まつりの物産コーナーテント設置費用をまち協予算で負担し、五和地域の物産振興を図った。 ②鬼池港での物産フェア・朝市等の開催に向けた実施方針の素案を基に五和まちづくり協議会で協議・検討 開催時期、集客方法、イベントの仕掛け人等や事業費確保等の課題は整理できたものの、今年度の開催には至らなかった。 ③地区振興会イベント時の物産市 ・鬼の城公園まつり(商工会青年部五和支部主催) 特産品販売 約30店舗出店 ・御領まさき市(御領振興会) 農産品、農産加工品の販売 ・鬼池潮風ウォーキング、夏まつり(鬼池振興会) 農産加工品の販売 ・二江はやさき市(二江振興会) 水産物・水産加工品の販売 ・手野産業文化祭(手野振興会) 農産品・加工品の展示即売会 ・城河原ホテルフェスタ(城河原振興会) 農産品・加工品の販売	①鬼池港における「みなとふれあい物産市」の開催 ②鬼の城公園まつり物産コーナーへの支援 ③各地区振興会における物産販売	55	①みなとふれあい物産市 五和地域の物産品販売につながる組織の育成強化、多様な業種の連携による商店会機能の再構築を目的に、鬼池港において物産市を開催する。 ※平成30年度開設の道の駅「イルカセンター」の物産コーナーを視野に入れた事業 1)実施要項(案)作成 2)参加メンバー募集・実行組織結成・実施要項再検討 3)物産市の開催 4)課題等の整理、次年度以降の活動方針の検討 ②鬼の城公園まつりへの支援 鬼の城公園まつり実行委員会(商工会青年部)主催の同イベントにおいて、五和・天草産品の販売・PR実施 ③各地区振興会における物産販売地区振興会主催のイベントにおいて物産販売を実施
③東京五和会や近畿五和会などでの販売、PR 【まち協】	関東・関西等で開催されるふるさと会等において、特産品チラシ配布、PR活動を行い、五和産品の知名度アップを図る	①ふるさと会での五和産品のPR活動	100	近畿五和会にまちづくり協議会長(野口城河原振興会長同行)出席していただき、城河原産の米やいくりジャム、特産品のチラシを参加者に配布し、PRを行った。	①ふるさと会での五和産品のPR活動	100	ふるさと会総会(東京五和会・近畿五和会)に支所長、振興会長等が出席し、五和地域の物産のPR活動を実施 東京五和会:6月上旬 近畿五和会:10月上旬
④ふるさと便の実施 【まち協】	ふるさと味パック(特産品の詰め合わせ)等を活用し、五和町外の方を対象とした販売促進活動を推進する				①特産品送付用段ボール製作	300	特産品段ボール製作:2,000個 ①段ボールデザイン仕様書作成 ②業者決定・発注 ③取り扱い方針の決定 ④納品
⑤イルカセンター(仮称)利活用の調査、研究 【まち協】	イルカセンターの機能を充実させるため、五和まちづくり協議会としての関わり方等を検討する	①まちづくり協議会とイルカセンターとの連携検討	0	まちづくり協議会の中でイルカセンターの施設整備イメージを全委員で共有しつつ、まちづくりとイルカセンターとの連携について協議した	①まちづくり協議会とイルカセンターとの連携検討	0	①イルカセンター設置に関する会議への出席 ②イルカセンターに関するまちづくり協議会の意見・要望等取りまとめ
旅館や民宿など各地区のイベント、物産市などを連携させ、観光客誘致と観光情報、地域情報の発信を行います。							
①旅館や民宿と各イベントの連携 【まち協】	各イベントでの旅館や民宿の利用や旅館や民宿からの地域外への情報発信を推進する。				①旅館や民宿との連携のための情報交換	0	①連携強化に向けた課題整理と活動方針の検討 ②旅館業者等との打合せ会議実施

重要な方策	実施方針	平成27年度			平成28年度		
		計画内容	支出額	実績	計画内容	予算額	計画
天草に眠る優良な農水産物を発掘し、天草産品の販売・流通を促進する「天草グリーンロード計画」などの取り組みにより、地域ブランドの確立・強化を目指します。							
①天草グリーンロード計画の推進【手野】	手野風蔵が取り組む天草産品の販売・流通を促進する「グリーンロード計画」に対する支援を行う	①グリーンロード計画への人的支援	振興会 予算	手野風蔵が主体となって推進している天草産品の特産品化について、チラシや資料作成などの支援を行った。	①グリーンロード計画への人的支援	振興会 予算	
人口減少、高齢化等による耕作放棄地の拡大を防ぐとともに、農地の有効利用を進めるための組織づくりや農地保全活動に取り組みます。							
①人・農地プランの推進【城河原・手野】	人と農地の問題解決に向けて「人・農地プラン」に取り組み、就農者の増加や農地の集積等を進める	①人・農地プランによる就農者の増加や農地の集積推進	振興会 予算	【手野】 手野地区の農業者で組織する「手野地区農業施設保全会」を対象に、人・農地プランについての説明会を実施し、次年度早々の実施に向け取り組んでいる。 【城河原】 城河原地区営農改善組合による人・農地プランの推進、視察研修を実施。農地集積の受け皿となる農業生産法人(株式会社ほたるの里城河原)の立ち上げ(12月)を支援した。	①人・農地プランによる就農者の増加や農地の集積推進	振興会 予算	
②多面的機能支払交付金事業の推進【鬼池・手野】	農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るため、多面的機能を支える共同活動等を支援する	①多面的機能支払交付金を活用した農地の維持管理推進	振興会 予算	【鬼池】 対象農地：620a(田590a、畑30a) 年間2回の活動実施(水路、農道等の保全管理) 【手野】 対象農地：4,471a(田4,353a、畑118a) 8水利組合で年間43回の活動実施(農用地、水路、農道等の保全管理活動)	①多面的機能支払交付金を活用した農地の維持管理推進	振興会 予算	

**【地域振興・交流・教育】 心豊かな人のいるまちづくり**  
 五和地域の豊かな自然や人に触れることで、自然を大切に思い、心優しい思いやりのある子どもの育成を行います。また、地域イベント等を通して人と人の絆を深めるとともにおもてなしの心を育てます。  
 都市と交流することにより、幅広い視野を持った人を育て、また、地域が潤うよう交流の場を確保します

《心豊かな人づくり》

身近な自然を通しての環境学習や、地域に点在する史跡や文化に触れることで、豊かな心を育み、思いやりのある人づくりに取り組みます。

①芹生の郷交流事業【手野】	芹生の郷の魅力を知らうため、地域の資源を活用したイベント等を開催し、参加者間の交流を深める	①子ども会・小中学生を対象とした内野川ウォーク開催	振興会 予算	11月の産業文化祭のイベントとして、子ども会等を対象に内野川周辺を散策するウォーキング大会を開催した。 参加者：約30名	①子ども会・小中学生を対象とした内野川ウォーク開催	振興会 予算	
②御領史跡探訪【御領】	史跡を巡るウォーキングを通し、健康づくりや地域への愛着を深める機会とする。	①ボランティアガイドによるウォークラリー形式での史跡探訪を実施(3分団)	振興会 予算	ボランティアガイドによるウォークラリー形式での史跡探訪を2月21日(日)に実施。今回のコースは3分団を巡るコースで約70名が参加。	①ボランティアガイドによるウォークラリー形式での史跡探訪を実施(4分団)	振興会 予算	
③史跡調査【御領】	地域の遺産である史跡等を継承していくため、調査等を行い、形として後世に残す。		振興会 予算		①実施方法の検討 ②資料収集・編集等	振興会 予算	
④文化祭【全地区】	各地区において特色ある文化祭を開催し、地域住民の親睦を図るとともに、交流人口の増加を目指す。	①各振興会単位での文化祭の実施	振興会 予算	【御領】 御領石竹秋宵まつりと同時開催し、地域住民の書や絵画、竹細工などの展示を行った。 【鬼池】 11月の産業文化祭において、自主サークルの作品、保育園、小中学生の作品、農水産物、加工品を展示(販売) 【二江】 12月の二江冬美術展において住民の文化作品(絵画・手芸等)を展示。期間内に「物産販売市ともちつき大会」も実施。 【手野】 11月の産業文化祭において住民の文化作品(盆栽・写真等)を展示 【城河原】 11月7日、8日に開催。農産物、文化作品、小中学校作品を展示、演芸大会を実施。	①各振興会単位での文化祭の実施	振興会 予算	
⑤まちづくり講演会【まち協】	まちづくりへの関心を高めていくため、まちづくりの先進地から講師を招聘し、講演会を開催する				①五和まちづくり協議会主催の講演会開催	0	講演会と視察研修を隔年実施する。 ※平成28年度は先進地視察研修を実施
⑥視察研修【まち協】	活発にまちづくり活動を実施している先進地に赴き、取り組みの状況を学び、五和地域のまちづくり活動の活性化につなげる。				①市外先進地への視察研修実施	530	【視察研修の実施】 実施時期：7月下旬予定 研修予定地：未定 ※詳細についてはまちづくり協議会において決定

重要な方策	実施方針	平成27年度			平成28年度		
		計画内容	支出額	実績	計画内容	予算額	計画
<b>《地域の絆を深める事業》</b> 地域内の交流や絆を深める祭りや運動会など、子どもから高齢者まで楽しめる事業を実施します。							
①夏まつり 【全地区】	各地区において夏まつりを開催し、地域住民の親睦を図るとともに、交流人口の増加を目指す。	①夏まつりの開催	振興会 予算	<b>【御領】</b> 御領門前町商店会主催及び大島自治公民館主催の夏祭りが開催されるため、振興会では夏祭りは実施していない。 <b>【鬼池】</b> 8月14日に午前の部(昔遊び)、夜の部(演芸会、盆踊、抽選会)を実施。参加者356人 <b>【二江】</b> 8月13日に商工会裏の広場で開催。昼はペーロン船の体験乗船、夜はステージイベントで住民と帰省客との親睦が図られた。 <b>【手野】</b> 8月14日に旧手野小学校グラウンドで実施。ステージイベントや盆踊り、オンジョーショー、花火などで大盛況であった。	①夏まつりの開催	振興会 予算	
②運動会 【全地区】	スポーツを通じて住民の体力向上を目指すとともに、老若男女が集うイベントとして運動会を開催する	①各地区運動会の開催	振興会 予算	<b>【御領】</b> 9月27日(日)に旧御領小グラウンドにおいて御領地区運動会実施。 <b>【鬼池】</b> 11月29日に鬼池スポーツフェスタを実施。ペタンク、巧緻競技(ピン倒し、輪投げ、インタバル速歩)を行った。参加者15人 <b>【二江】</b> 10月4日二江運動広場にて開催。21種目に述べ1,122人の選手が参加。 <b>【手野】</b> 9月27日旧手野小学校で開催。26年ぶりに振興会単独で開催した大会には、14種目へのべ500人強が参加し、地域内の交流が図られた。 <b>【城河原】</b> 9月27日実施。保育園児、小中学生から老人会まで参加し、各種競技で体力づくりと親睦を図った。	①各地区運動会の開催	振興会 予算	
③球技大会 【全地区】	スポーツを通じて住民の体力向上を目指すとともに、住民間の交流を深めるため球技大会を開催する	①各地区球技大会開催	振興会 予算	<b>【御領】</b> 11月29日(日)に御領地区球技大会を実施した。ミニバレーとグラウンドゴルフの部に分かれ総勢200名の住民が参加した。 <b>【鬼池】</b> 10月18日に分団対抗で、男子ソフトボール、女子ミニバレーを実施。参加者101人 <b>【二江】</b> 10月25日ミニバレーボールとグラウンドゴルフの2種目で開催。24チーム144人の選手が参加。 <b>【手野】</b> 5月10日、ソフトボール、ミニバレー、グラウンドゴルフの3種目で開催。分団対抗戦で実施したが年々参加チームが減少傾向にある。 <b>【城河原】</b> 7月5日(日)にグラウンドゴルフ、ミニバレーを実施(ソフトボールは雨天のため中止)。親睦を図った。	①各地区球技大会開催	振興会 予算	
<b>《おもてなしの心を育む事業》</b> 地域にある豊富な自然や文化を活かしたイベント等を実施し、交流人口の増加を図るとともに、他地域の人とのふれあいにより、おもてなしの心を育み、郷土への思いを深めます。							
①御領石竹秋宵祭り 【御領】	秋宵まつりを実施し、市内はもとより市外の人々との交流人口の拡大を図る。	①住民総参加を合言葉に御領石竹秋宵まつりを実施	振興会 予算	住民総参加を合言葉に御領石竹秋宵まつりを実施した。本年度の来場者は、5600名。竹灯籠の本数も年々増加傾向にある。	①住民総参加を合言葉に御領石竹秋宵まつりを実施	振興会 予算	
②ホタルフェスタ 【城河原】	地域外の人々との交流や地域情報の発信を行うホタルフェスタを実施する。	ホタルフェスタの実施	振興会 予算	5月30日(土)に実施。ほたるの鑑賞会、ステージイベント、農産物等の販売等を行った。来場者1,500人。	ホタルフェスタの実施	振興会 予算	
③天神山潮風ウォーキング 【鬼池】	地域のシンボル「天神山」を活かしたイベントを行い、地域外の人々との交流を行うことと、鬼池地区の活性化を図る。	①ウォーキングコースを検討し事業を実施。	振興会 予算	3月20日に実施。今年は、天神山道路が災害で通行できないためコースを変えて実施。終了後は、鬼池港でアトラクション、青空市を開催。参加者144人	①ウォーキング事業実施。	振興会 予算	

重要な方策	実施方針	平成27年度			平成28年度				
		実施項目	計画内容	支出額	実績	計画内容	予算額	計画	
		④地域づくりインターン事業【まち協】	大学生を地域に滞在させ、課題解決や地域資源の活用策など、外部視点での地域振興に関する政策を提言してもらう	①地域づくりインターン事業実施 受入地域 御領・二江	1,540	都市圏学生を対象としたインターンシップ事業を実施 (8月下旬～9月上旬、受入地域:御領、二江) 《提言内容》 ●御領 市へ寄贈された石本家の活用方法に関する提言(イベント開催、お食事処兼ゲストハウスとしての活用など) ●二江 廃校した二江小学校校舎の利活用及び二江地域の活性化策に関する提言(イルカの生態系を伝える展示室の設置、校舎の宿泊施設化など) 《受入地区に及ぼした効果》 ・地域資源(地域の宝)の魅力に関して客観的な分析ができた ・住民と都市圏学生の交流により、都市部の人の地方に求めるニーズが把握できた ・提言を受けたことにより、まちづくりに関する新たな目標ができ、住民のモチベーションが高まった。 《今後の対応方針》 ●御領 ・石本家に対する愛着や知識を深めるため、当屋敷の維持管理を地区で実施できるような検討 ・当屋敷を人々の憩いの場として開放できるか模索 ●二江 ・建設予定の道の駅「イルカセンター(仮称)」との連携を図りつつ、地域の魅力や環境保全の必要性を呼び掛ける施設として廃校施設の活用を検討	休止	0	
		⑤ホテル便就航事業【まち協】	五和小児童が福岡の施設等を慰問し、城河原のホテルをプレゼントすることで幼少期からの交流を図る	①ホテル便の実施	85	【大人】五和小学校長、担当教諭、ホテル部長、事務局 4名 【子ども】御領2名、鬼池1名、二江2名、城河原1名 6名	①ホテル便の実施	85	5月26日実施 【大人】五和小学校長、担当教諭等参加 【子ども】五和小6～8名参加予定
		⑥海の日フェスタ【鬼池】	天草の美しい海を後世に継ぐため、清掃活動や海に親しむ活動を通し自然愛護の心を育む。	①住民及び来訪者による清掃活動や体験を実施	振興会 予算	一日一汗運動としては実施していないが、海の日フェスタを7月20日に実施し、海岸清掃や魚のつかみ取りなどに約110名の参加があった。	①住民及び来訪者による清掃活動や体験を実施	振興会 予算	
		⑦農業漁業体験【二江】	民宿・漁業者・ユメールが実施している漁業体験(通詞島体験倶楽部)に人的・経済的支援を行う。	①通詞島体験クラブの推進(人的・経済的支援)	振興会 予算		①通詞島体験クラブの推進(人的・経済的支援)	振興会 予算	
		⑧二江ぐるっとウォーク【二江】	漁村ならではの地域資源をいかしたイベントの開催により、交流人口の増加を図るとともに、郷土愛を深める。	①二江ぐるっとウォークの開催	振興会 予算	5月24日二江集落一帯で開催。市内79人、市外110人の計189人の参加者。6つの地区で恵比寿祭りを同日開催し参加者への接待あり。せどや・アワビ付き昼食・漁船乗船・抽選会などの多彩な内容にリピーターも多い。	①二江ぐるっとウォークの開催	振興会 予算	
		⑧通詞島探検隊【二江】	通詞島の資源をいかした探検隊の事業推進に係る人的・経済的支援を行う。	①通詞島探検隊の推進(人的支援など)	振興会 予算	総合交流ターミナル施設ユメールのスタッフ2名が案内人。年間10組程度の利用者あり。	①通詞島探検隊の推進(人的支援など)	振興会 予算	

### 【景観・生活環境】 自然に配慮したまちづくり

海や山、田園など豊かな自然を守るため、地域全体で清掃活動や環境保全活動を行います。  
海岸線や河川沿いなど各地区の特色を生かした景観づくりを進めます。

#### 《地域総参加による景観保全活動》

五和地域の豊かな自然や景観を守りつつ人々の郷土愛を育む活動として、日常生活に密着した集落、市道、河川及び海岸等の清掃を、海の日や海岸清掃や一日一汗運動、市道清掃ボランティアなどの活動を通して地域住民総参加の下、定期的に行います。

①海の日海岸清掃【御領・鬼池・二江】	五和地域の美しい海岸を守るため、住民総参加による清掃活動を実施する	①住民総参加による清掃活動の実施	振興会 予算	【御領】 海の日フェスタを7月20日に実施し、海岸清掃や魚のつかみ取りなどを実施。約110名の参加 【鬼池】 7月19日に鬼池地区の3つの海岸において清掃作業を実施。参加者150人。 【二江】 6月28日に漁業者とボランティア、7月20日の海の日に漁業者のみで実施。	①住民総参加による清掃活動の実施	振興会 予算	
②一日一汗運動【全地区】	五和地域の美しい景観を守るため、住民総参加による清掃活動を実施する	①住民総参加による清掃活動の実施	振興会 予算	【御領】 一日一汗運動としては実施していないが、海の日フェスタを7月20日に実施し、海岸清掃や魚のつかみ取りなどを実施。約110名が参加。 【鬼池】 各5分団において高齢者から子どもまで清掃作業に参加。参加者263人。 【二江】 6月7日に各自治公民館単位で活動場所を決めて実施。子どもから高齢者まで768人が参加。 【手野】 6月7日に各自治公民館単位で実施。高齢化等の影響により、危険を伴う内野川堤防の草刈り作業など、今後の対応も検討しなければならない。 【城河原】 6月7日(日)集落ごとにゴミ拾い、草刈り等清掃活動を行った。	①住民総参加による清掃活動の実施	振興会 予算	

重要な方策	実施方針	平成27年度			平成28年度				
		実施項目	計画内容	支出額	実績	計画内容	予算額	計画	
		③市道清掃ボランティア 【全地区】	市道清掃ボランティアによる清掃活動を推進し、市単独では困難となりつつある市道の除草・清掃作業の助っ人を育成する	①市道清掃ボランティアによる市道清掃の推進	振興会 予算	【御領】 各地区において、春と秋の年2回市道の草払い等清掃活動を実施。 【鬼池】 4月、10月の2回鬼池各地に実施。市道の除草・清掃作業を行った。参加者延べ800人。 【手野】 各地区ごとに年2回市道清掃を実施 【城河原】 各地区ごとに年2回市道清掃を実施	①市道清掃ボランティアによる市道清掃の推進	振興会 予算	

《特色を生かした景観づくり》

五和地域に訪れる人々を美しい景観でおもてなしするため、国道沿いや主要な観光地、来客の多い場所等に草花を定植するなど環境整備に努めます。

①国道沿線の景観づくり 【御領】	五和地区への来訪者のおもてなしのため、花の植栽などによる国道沿線の景観づくりを行う	①国道324号線の植樹帯を中心とした花の植栽や除草を実施	振興会 予算	里モンプロジェクト推進事業を活用し、本年度から国道沿線の植樹帯の除草及び花の植栽を実施した。実施箇所は大島～御領幼児園付近まで	①国道324号線の植樹帯を中心とした花の植栽や除草を実施	振興会 予算	
②若宮公園のつつじ管理 【御領】	つつじの名所として知られる若宮公園の管理を行う。	①つつじ周辺の除草 ②つつじへの施肥	振興会 予算	年間を通じてひまわり会で若宮公園のつつじ管理を実施。	①つつじ周辺の除草 ②つつじへの施肥	振興会 予算	
③鬼池港フェリーターミナル周辺の景観づくり 【鬼池】	天草の海の玄関口である鬼池港に花を植え、訪れる方々の心を癒したい	①年2回の花植えを実施	振興会 予算	5月、11月に花植え作業を実施。	①年2回の花植えを実施	振興会 予算	
④天神山の桜の維持管理 【鬼池】	地域のシンボルである天神山の環境整備として、地域全体で管理していく	①天神山祭り時の清掃作業 ②潮風ウォーキング時の清掃作業	振興会 予算	今年は豪雨災害により、天神山参道が崩落し、通行ができなかったため実施していない。	①天神山祭り時の清掃作業 ②潮風ウォーキング時の清掃作業	振興会 予算	
⑤イルカウォッチング乗船場周辺の景観づくり 【二江】	天草を代表する観光スポットであるイルカウォッチング乗船場周辺の景観管理を行う。	①漁港周辺と国道沿線の除草及び剪定 ②花壇への植栽など	振興会 予算	内野川沿いつつじの除草作業後に年5回程度実施。市の花いっぱい運動などを利用して花壇へ植栽している。	①漁港周辺と国道沿線の除草及び剪定 ②花壇への植栽など	振興会 予算	
⑥犬殺し柿による県道沿線の景観づくり 【手野】	芹生の郷の秋の風物詩として定着しつつある柿による景観づくりの取り組みに対し、人的・財政的に支援を行う	①柿の剪定 ②ほ場の除草 ③犬殺し柿の公共施設等への展示によるPR	振興会 予算	1年を通じて下草刈りや施肥、剪定などの作業が柿の会(会員数23名)によって行われ、肥料等の費用について振興会で支援した。	①柿の剪定 ②ほ場の除草 ③犬殺し柿の公共施設等への展示によるPR	振興会 予算	
(城河原)芝桜の植栽による内野川周辺の景観づくり	芝桜による内野川周辺の景観づくりのため、植栽、維持管理を行う。	①芝桜の植栽 ②除草等の維持管理	振興会 予算	芝桜の植栽、除草作業を実施。4月11日(土)に鑑賞会を初めて実施、特産品の販売も行った。	①芝桜の植栽 ②除草等の維持管理	振興会 予算	
⑧内野川両岸のつつじの管理 【二江・手野・城河原】	内野川両岸に植栽されているつつじの管理を、住民の手により、1年を通じて取り組む	①つつじ周辺の除草 ②つつじへの施肥	振興会 予算	【二江】 4月、7月、9月、12月、2月につつじ周辺の除草及び施肥を実施。 【手野】 4月、6月、9月につつじ周辺の除草及び施肥を住民総参加の下実施した。 【城河原】 5月、8月につつじ周辺の除草作業を実施した。	①つつじ周辺の除草 ②つつじへの施肥	振興会 予算	

【暮らし】 生き生きと暮らせる安心安全なまちづくり

地域住民相互の交流を通して、地域のつながりを築き、災害時の協力体制を作るとともに、住民が協力して子どもや高齢者の安全を見守るなど、地域で互いに支え合う安全で安心なまちづくりに取り組みます。

《強固な防災組織の構築》

「自分たちの地域は自分たちで守る」をスローガンに、各地域で自主防災活動が展開されています。今後は、より強固な防災組織の構築を図ります。

①災害を想定した避難訓練・救命訓練等の実施 【全地区】	各地区の自主防災組織が主体となって、災害時を想定した訓練を実施するなど、住民の防災意識の高揚を図る	①避難訓練・消火訓練等の実施	振興会 予算	【御領】 天草市一斉避難訓練に併せて御領地区防災訓練を実施。御領地区自主防災会支部ごとに消火訓練や避難訓練、救命訓練などを実施 【鬼池】 9月6日(日)に天草市の一斉訓練時に合わせて実施。参加者385人 【二江】 6月7日各支部単位で避難経路の確認や消火栓からの放水訓練等を実施。 【手野】 9月6日、市が実施した一斉避難訓練に参加。一部自治会では消火訓練等も実施された。 【城河原】 9月6日(日)防災訓練を実施。消防五和分署、消防団等に協力により避難誘導訓練、消火訓練等を実施。	①避難訓練・消火訓練等の実施	振興会 予算	
②高齢者世帯などの避難行動要支援者や避難場所を記した防災マップの作成 【全地区】	各地区社協や振興会、自主防災会の協働により、独自の防災マップ等を作成し、住民への危険箇所等の周知を図る	①防災マップの作成 ②各自治公民館等への配布	振興会 予算	【御領】 御領地区防災会議を経て、各支部毎に避難行動要支援者の把握や自主防災組織の見直しを行った。 【鬼池】 防災マップの作成は行っていない。 【二江】 各支部単位で作成した防災マップを自治公民館等に掲示して周知。 【手野】 区長、民生委員、自治会長、消防団等が集まり、地区の防災マップを作成したが、住民への周知は来年度以降実施予定。	①防災マップの作成 ②各自治公民館等への配布	振興会 予算	

重要な方策	実施方針	平成27年度			平成28年度		
		計画内容	支出額	実績	計画内容	予算額	計画
③地域内の防災情報を共有 【全地区】	各地区自主防災組織が主体となり、梅雨期前に地域内の危険箇所を確認し、防災マップに反映させるなど、防災情報の共有に努める	①危険箇所の定期点検実施による状況把握 ②防災マップの修正	振興会 予算	【御 領】 防災マップは、以前から作成しており各自治公民館等に掲示し周知している。 【鬼 池】 五和地区の防災会議後に、会議を開催し、鬼池地区での情報の共有を図る。 【二 江】 防災マップの更新作業を年1回程度各支部単位で実施。 【手 野】 自主防災会議を3回開催し、防災マップ作成のための危険箇所の洗い出し作業等を実施し、情報共有を図った。 【城河原】 自主防災会による防災マップの確認。台風接近時には、社会福祉部会(民生委員)による一人暮らし等へ注意を促した。	①危険箇所の定期点検実施による状況把握 ②防災マップの修正	振興会 予算	

《安全で安心して暮らせる生活環境の向上》

増加傾向にある独居老人や高齢者及び小中学校の統合により、校区が拡大した小中学校の児童・生徒が安全で安心して暮らせる生活環境の向上を図ります。

①独居老人・高齢者世帯への弁当配布などを通じ、定期的な見守り・声かけ活動を実施 【手野】	見守り・声かけ体制の構築と定期的な安否確認の実施	①見守り・声かけ体制の構築 ②定期的な安否確認の実施	振興会 予算	①75歳以上の独居もしくは高齢者のみの世帯を対象に、弁当とお茶を配布するサービスを年3回実施。見守り対象者が気軽に声をかけられるよう、関係性の構築に取り組んだ。 ②民生委員と福祉部会員による定期的な安否確認を実施した。	①見守り・声かけ体制の構築 ②定期的な安否確認の実施	振興会 予算	
②高齢者やしょうがい者、子どもの見守りネットワークの構築 【手野】	高齢者や障がい者、子どもを対象とした見守りネットワーク体制を構築し、定期的な見守りを実施する	①見守りネットワーク体制の構築	振興会 予算	【手 野】 見守りが必要な高齢者等のリストを作成するとともに、民生委員を中心とした見守りネットワーク体制を構築し、定期的な活動を実施した。 【城河原】 5月に地区ごとに災害時の要支援者の把握と合わせ、その支援者の確認を行った。	①見守りネットワーク体制の構築	振興会 予算	
③防犯パトロール活動や交通安全活動を実施 【全地区】	防犯パトロールの実施体制の構築と交通安全推進のための事業の実施	①防犯パトロール体制構築 ②交通安全イベントの実施	振興会 予算	【御 領】 ボランティアパトロール隊員が児童の登下校時に同行し、子どもの見守り活動を実施 【鬼 池】 地域としての組織がないため、組織立ち上げに向けた検討を実施。パトロールについては、個人的に実施されている。 【二 江】 小学校閉校後のパトロール体制は、一部のスクールバス乗降場所の見守りだけとなった。 【手 野】 スクールバスによる通学のため防犯パトロール実施の意義が薄れてきている。もへじ會が主催しコスプレによる交通安全キャンペーンを実施した。 【城河原】 防犯パトロール・ボランティア隊による登下校時や夕方等のパトロールを実施。	①防犯パトロール体制構築 ②交通安全イベントの実施	振興会 予算	
【新規事業】 ④「買い物弱者」応援事業 【全地区】	高齢化や商店の減少などにより、将来的に買い物弱者の増加が懸念されることから、安心して暮らせる生活環境を保つため、高齢者を対象とした買い物支援策を検討・実施する。	①高齢者等に対するアンケート調査の実施(現状把握) ②グループワークによる現状分析と支援策の検討	振興会 予算	今年度は手野地区をモデル地区とし、手野まちづくり振興会及び手野地区社協で支援策を検討 《実績》 ・買い物弱者、商店の両方の視点から、買い物弱者が増加する現状をグループワークにより分析。 ・75歳以上の独居及び高齢者のみの世帯(83名)を対象とした「買い物支援に関する聞き取り調査」を実施。	①グループワークによる支援事業の計画策定 ②支援事業の周知及び規模拡大	振興会 予算	聞き取り調査結果を基に、買い物弱者のニーズ把握、対応可能な事業者の確保、事業の継続性を高める仕組みづくり、実現度の高い取り組みの先行実施などを行い、将来的には五和地域全域に活動を広める予定。

重要な方策	実施方針	平成27年度			平成28年度		
		計画内容	支出額	実績	計画内容	予算額	計画
<<地域住民の交流機会の確保>> 高齢者や子供を含めた地域住民の交流機会の確保と、楽しみや生きがいのあるまちづくりを推進します。							
①各種スポーツイベントや文化サークル活動等の実施【全地区】	地域住民の交流機会の確保と生きがいづくりにつなげるため、スポーツイベントや文化サークル活動を推進する	①スポーツイベントの実施 ②文化サークル活動の実施	振興会 予算	【御領】 11月29日(日)に御領地区球技大会を実施。ミニバレーとグランドゴルフの部に分かれ総勢200名の住民が参加。 【鬼池】 月に2回、自主サークル活動として、中高年運動教室、真向法体操、ヨガ、大正琴、フラダンス、パッチワーク、書道、民族舞踊、歌謡教室、木彫教室を実施。 【二江】 振興会主催で10月4日に日町民体育祭、10月25日に球技大会を実施。文化サークル活動は自主グループの活動のみ。 【手野】 振興会主催による球技大会、運動会、グラウンドゴルフ大会を実施。文化活動サークルについては日本舞踊等の文化的サークルが活動中だが、直接的な支援はしていない。	①スポーツイベントの実施 ②文化サークル活動の実施	振興会 予算	
②長寿を祝う場としての敬老会を実施【全地区】	各地区振興会単位で趣向を凝らした敬老会を開催する	①敬老会の開催	振興会 予算	【御領】 9月21日(月)202人参加 金婚・米寿等表彰、小学生の敬老作文朗読、住民による演芸で長寿を祝い、お祝い弁当の配布実施。 【鬼池】 9月21日(月) 118人参加 金婚・米寿等表彰、小学生の作文朗読、自主サークルによる演芸会 【二江】 9月13日(日)※通常は敬老の日開催 本人出席193人・弁当のみ275人。金婚・新75歳表彰。小学生作文朗読、園児や住民による歌・踊りの演芸。 【手野】 9月12日(土) 150人参加 金婚・米寿等表彰、小学生の敬老作文朗読、芥明高校郷土芸能部による天草ハイヤ節披露 【城河原】 9月21日(月)に実施。150人参加。 金婚・米寿表彰。小学生の敬老作文朗読、城河原保育園の園児及び各地区の演芸披露。	①敬老会の開催	振興会 予算	
③集いの機会を設けるための高齢者サロン等を実施【全地区】	集いの場・生涯学習の場等として幅広い活動が期待される高齢者サロンの設立を推進し、高齢者の生きがいづくりにつなげる	①高齢者サロン設立に向けた検討 ②高齢者サロン設立	振興会 予算	ふれあいいきいきサロン設置状況 【御領】4団体 【鬼池】2団体 【二江】7団体 【手野】3団体 【城河原】2団体 【合計】18団体	①高齢者サロン設立・支援 ②高齢者サロンを活用した生涯学習の実践	振興会 予算	
まち協予算合計			1,775		1,320		
当該年度活動の総括		五和地域まちづくり計画の初年度であった今年度は、各地区振興会において地区振興計画に基づく事業を計画的に実施するとともに、五和まち協としても、五和産品のふるさと会でのPRやイルカセンターの建設構想を視野に入れた物産展等の計画、高齢者を対象とした買い物支援策の検討など、五和地域で取り組むべき事業について検討を重ねてきた。その結果、今年度は具体的な事業展開につながった取り組みはなかったものの、実施に向けた課題整理等を行うことができた。					
次年度に向けた目標等		各地区振興会においては、第3期の地区振興計画に基づく事業を着実に推進し、更に地域間での連携が図られる事業の実施にあたっては積極的に関係性を高めるような仕組みづくりに心がける。また、五和まち協における事業実施については、各地区からの負担金及びふるさと応援寄附金を有効に活用し、今年度整理した課題や問題点の解決に取り組みながら具体的な事業実施に努める。					